



豊かな子

明るく、思いやりのある子
夢に向かって、自ら学ぶ子
身体を鍛え、最後までやりぬく子



6年生を送る会



1日（金）、全校児童で6年生を送る会を実施しました。
在校生からの出し物やプレゼントに、感慨深げな6年生、
ようやく卒業の日が近いことを実感できたように見えました。
これまでの人生を振り返り、自分の成長を支えてくれた方々
への**感謝の気持ち**を深め、これから先の人生を、自分らしく
前に進もうとする勇氣を膨らませることができたようです。

在校生も諫小の伝統「豊かな子（やさしさ・自分から・やりぬく）」
をしっかり受け継ぎ、よりよき学校をつくっていく
気持ちになれるよう、進級に向けて準備を進めています。



令和4年度体力運動能力調査（長崎県）から体力を考える

長崎県の子どもの体力や運動能力の状況は、決して楽観できる状況にはありません。柔軟性を高めるストレッチ運動に取り組んだ成果は、はっきりと表れていますが、持久力や瞬発力、走、投の運動に課題が残ります。体育の時間を充実させること、日頃の運動習慣について見直しを図り、適度な運動

がある毎日へと繋げていきたいものです。

【分析（生活アンケートとリンクさせて）】

- 一日のテレビの視聴時間が少ないほど体力合計点が高い
- 睡眠時間が長いほど体力合計点が高くなる傾向にある
- 週3日以上運動をしている児童の体力合計点が高い



	小学校4年		小学校5年		小学校6年	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子
握力	-	-	-	-	○	-
上体起こし	-	△	-	○	-	-
長座体前屈	○	○	○	○	○	-
反復横とび	-	△	-	○	△	△
20mシャトルラン	△	△	△	-	△	△
50m走	-	△	-	-	-	△
立ち幅とび	○	△	△	-	-	-
ソフトボール投げ	-	△	△	-	-	-
総合	-	△	-	○	-	-

○は令和3年度平均より上回っている種目
△は、令和3年度平均より下回っている種目

- **小学生の成長に必要な適度な運動（負荷のかかる）時間は、一日60分**とされています。
毎日の徒歩による登下校も程よい速さで歩くとい運動となります。**特段事情がない場合は、進んで歩いて登校させる**ようにしてください。
子どもの体力づくりに、好影響を与えます。

※令和5年度調査結果が正式に出ておりませんので、令和4年度データで分析しています。

持久走記録会 オンライン表彰式



各学年男女 1 位の子に、代表で賞状を授与しました。1 位の子 2 名が欠席していました。賞状を渡せず、残念でした。



4 年生の記録会も終わり、賞状および記録証の準備が整いましたので、オンラインによる表彰式を行いました。

運動能力や体力の向上は、体が成長している今の時期にこそ大切な発達課題です。縄跳びやジョギング、徒歩での登下校やボール遊びなど、**日常の生活の中に運動を取り入れ、健やかな体作りを継続**させていきたいものです。

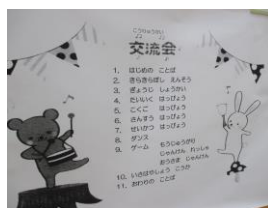
こども園サンタの家の年長さんと交流会

2 月 21 日（水）、雷注意報が出され、雨脚が激しく、開催が危ぶまれる中、サンタこども園の皆さんは送迎車を準備していただき、なんとか来校することができました。残念ながら菜の花こども園は、園児さんの安全を第一に考え、参加見合わせとなりました。残念でした。

1 年生の子どもたちは、準備していた歌やダンス、学校行事や学習紹介の発表を披露しました。1 年間の成長の跡を、確かに実感することができました。園児の皆さんと一緒に楽しんだゲームも、笑顔が広がり、楽しい一時となりました。

人を思いやる心、みんなのことを大切に思う

「美しい心」「認め合う仲間」の能力が、ぐんと成長したように感じる 1 年生でした。



小学生ほぼ半数が花粉症 長崎新聞 2 月 24 日

驚きの記事でした。「0～16 歳の子どもの 42.6%、小学生ではほぼ半数が、花粉症を発症していると実感している。」というものです。

現在小学生の子どもが発症した年齢は、平均 5.8 歳で、症状は鼻水、目のかゆみ、くしゃみの順に多く、「勉強に集中できない」「夜眠れない」「外遊びを楽しめない」が目立ちました。

花粉症が増えている原因として、**子どもが外で遊ぶ頻度が低くなって、細菌に触れる機会が減り、花粉に免疫反応を起こしている**、と日本医科大学の教授は解説しています。

外遊びの機会の減少だけでなく、子どもたちの行動スタイルや生活習慣の変化によって、子に負の影響を与える事象、現象が出てきていることはないでしょうか。ありますあります。視力の低下、朝起きられない、体力低下、偏食（過食、絶食）、集中力の欠如等、子の行動様式と関連してはいませんか？

